



平成30年11月9日

各位

会社名 ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 有理
 (コード番号 6699 東証第二部)
問合せ先 常務執行役員 徳原 英真
 (TEL 06-6302-8211)

当社グループの平成31年3月期連結業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成30年5月14日にダイヤモンド電機株式会社（平成30年10月1日付で単独株式移転により当社の完全子会社化）が公表した平成31年3月期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、当社は、平成30年10月1日付で単独株式移転の方法により、ダイヤモンド電機株式会社の完全親会社として設立されたことから、当社の平成31年3月期配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

当社の連結業績予想につきましては、ダイヤモンド電機株式会社が平成30年5月14日付で公表している連結業績予想を基に、足元業績のほか純粋持株会社設立による影響を加味した結果、下記のとおり修正しました。

① 平成31年3月期連結業績予想の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,500	百万円 1,600	百万円 1,500	百万円 1,100	円 銭 304.86
今回修正予想（B）	57,600	850	780	0	0.00
増減額（B-A）	△2,900	△750	△720	△1,100	
増減率（%）	△4.8	△46.9	△48.0	△100.0	
（ご参考）前期実績 （平成30年3月期）	57,996	2,439	2,313	1,019	282.58

（前提）会計期間

当社は、ダイヤモンド電機株式会社の単独株式移転により平成30年10月1日に設立されました。そのため、当社の個別財務諸表の事業年度は平成30年10月1日から平成31年3月31日までの6ヶ月となる一方、当社グループの連結財務諸表の会計年度は平成30年4月1日から平成31年3月31日までの12ヶ月となっております。

② 修正の理由

米中貿易摩擦等に伴う企業間競争激化により収益確保が厳しい状況の下、一部製品の販売低迷により売上高が減少し、材料費の上昇及び将来に向けた技術開発等の先行投資が当初計画を上回るペースで推移したことにより、営業利益、経常利益が減少し、法人税等の負担が増加したことにより親会社株主に帰属する当期純利益が減少した結果、予想値を下振れする見込みとなりました。当期の通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。今回修正予想における為替レートは1ドル105円、1ユーロ123円であります。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 配当予想

当社は、ダイヤモンド電機株式会社の配当の基本方針を引継ぎ、企業体質の一層の強化及び将来の成長分野への投資のために必要な内部留保を確保し、安定配当の維持と向上を図ることを基本方針としております。

平成31年3月期の配当につきましては、1株当たり12.50円を予定しております。

平成31年3月期の配当予想

	年間配当金	
	期末	合計
平成31年3月期 (予想)	円 銭 12.50	円 銭 12.50

以 上